

2 工業用水道事業の業務状況

(1) 事業の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、次の2事業を行っています。

事業名	給水開始	給水先
彦根工業用水道事業 給水能力 48,500 m ³ /日	昭和 46 年 5 月	彦根市、多賀町に立地する企業 12 社
南部工業用水道事業 給水能力 74,400 m ³ /日	昭和 43 年 5 月	守山市、栗東市、野洲市、湖南市、甲賀市、竜王町に立地する企業 50 社

給水状況

彦根工業用水道事業

平成 20 年度下半期の基本水量は、12 社合計 37,184 m³/日で、前年度同期に比べ 50m³/日 (0.1%) 増加しました。

南部工業用水道事業

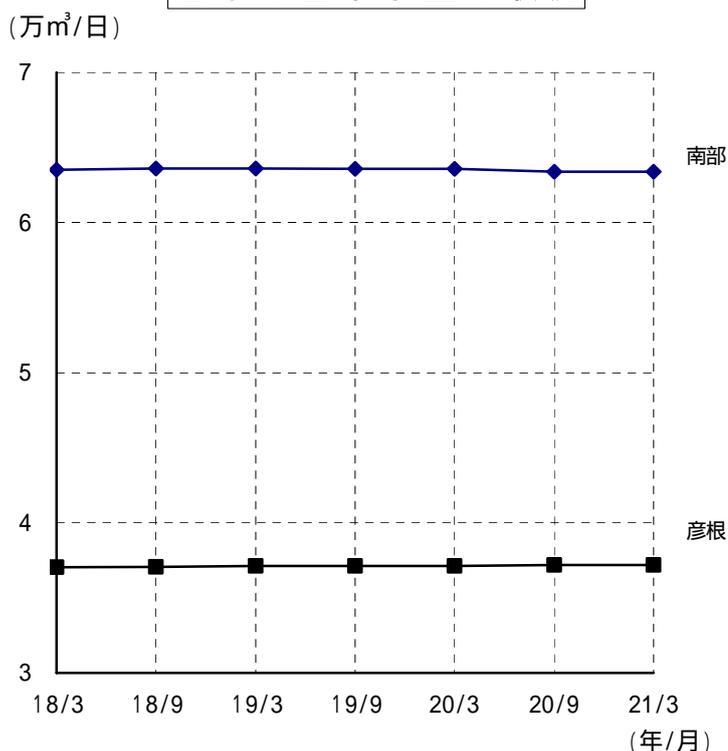
平成 20 年度下半期の基本水量は、50 社合計 63,387 m³/日で、前年度同期に比べ 200m³/日 (0.3%) 減少しました。

建設改良事業の状況

南部工業用水道事業

平成 20 年度下半期は、国の改築事業補助を受け、沈澱池傾斜板更新工事等を上半期に引き続き実施するとともに、集中監視設備工事および中央監視制御設備更新工事等に着手しました。

近年の基本水量の状況



(2) 経理の状況

予算の補正の状況

平成 21 年 2 月県議会定例会において、事業収益は、給水収益の増加等により 26,485 千円の増額補正を、事業費用は、業務費や資産減耗費の減少等により 2,301 千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い資本的収入を 15,121 千円、資本的支出を 47,255 千円、それぞれ減額補正しました。

平成 20 年度予算の執行状況

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日までの予算の執行状況は、次表のとおりです。

収益的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
工業用水道事業収益	1,347,700	-	26,485	1,374,185	1,371,474	99.8
営業収益	1,333,270	-	16,392	1,349,662	1,346,621	99.8
営業外収益	14,430	-	10,093	24,523	24,853	101.3
工業用水道事業費用	989,800	-	2,301	987,499	977,591	99.0
営業費用	888,301	-	14,226	874,075	866,066	99.1
営業外費用	101,499	-	11,925	113,424	111,525	98.3

資本的収支

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資本的収入	228,700	-	53,694	175,006	169,886	97.1
企業債	64,000	-	12,000	52,000	52,000	100.0
補助金	62,700	-	14,700	48,000	44,014	91.7
受託金	40,000	-	10,951	29,049	28,720	98.9
諸収入	62,000	-	16,043	45,957	45,152	98.2
資本的支出	1,121,500	2,793	94,607	1,029,686	946,100	91.9
建設改良費	510,808	2,793	93,809	419,792	336,210	80.1
企業債償還金	605,275	-	-	605,275	605,273	100.0
補助金返還金	2,385	-	83	2,302	2,301	100.0
固定資産購入費	1,032	-	715	317	316	99.7
投資	2,000	-	-	2,000	2,000	100.0

(注) 1 補正予算額は、平成 20 年 9 月県議会定例会における補正予算額と平成 21 年 2 月県議会定例会における補正予算額の合計額です。

2 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんしました。

決算の状況

損益収支

事業収益は、他会計補助金等の減少により、対前年度比 0.8%減少の 1,307,327 千円となりました。一方、事業費用は、経費等の減少により、対前年度比 2.4%減少の 924,967 千円となりました。この結果、純利益は、前年度より 12,106 千円増加し、382,360 千円となりました。

比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 20 年度 決算額 (A)	平成 19 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A) - (B)	(A)/(B) %
工業用水道事業収益	1,307,327	1,317,591	10,264	99.2
営業収益	1,282,497	1,283,659	1,162	99.9
営業外収益	24,830	33,932	9,102	73.2
工業用水道事業費用	924,967	947,337	22,370	97.6
営業費用	852,221	849,319	2,902	100.3
営業外費用	72,746	98,018	25,272	74.2
当年度純利益	382,360	370,254	12,106	103.3

財務状況

平成 20 年度末の総資産は、前年度より 1,841 千円 (0.0%) 増加して 15,077,096 千円となりました。これに対して、負債は 76,293 千円 (14.6%) 増加して 597,690 千円となり、また資本は 74,452 千円 (0.5%) 減少して 14,479,406 千円となりました。

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 20 年度 決 算 額	平成 19 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 20 年度 決 算 額	平成 19 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	11,753,473	11,801,003	47,530	固定負債	446,729	385,179	61,550
流動資産	3,323,623	3,274,252	49,371	流動負債	150,961	136,218	14,743
				負債合計	597,690	521,397	76,293
				資本金	8,147,055	8,267,799	120,744
				剰余金	6,332,351	6,286,059	46,292
				資本合計	14,479,406	14,553,858	74,452
合計	15,077,096	15,075,255	1,841	合計	15,077,096	15,075,255	1,841

企業債の状況

平成 21 年 3 月 31 日現在の企業債の現在高は 1,732,654 千円です。

(3) 平成21年度の事業および予算の概要

工業用水の安定的な供給を通じて本県の工業振興に寄与するため、本年度は63事業所に1日平均100,641 m³の工業用水を供給する予定をしています。

彦根工業用水道事業については、制水弁更新設計業務委託等を行うこととしています。

南部工業用水道事業については、濃縮槽機械・電気設備更新工事等を行うこととしています。

平成21年度当初予算の概要

収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
工業用水道事業収益		1,346,400	233,642	1,112,758
	営 業 収 益	1,330,465	226,905	1,103,560
	営 業 外 収 益	15,935	6,737	9,198
工業用水道事業費用		935,200	168,708	766,492
	営 業 費 用	878,935	160,284	718,651
	営 業 外 費 用	56,265	8,424	47,841

資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額	左 の 内 訳	
			彦 根	南 部
資 本 的 収 入		138,500	1,000	137,500
	企 業 債	64,000	-	64,000
	補 助 金	71,500	-	71,500
	諸 収 入	3,000	1,000	2,000
資 本 的 支 出		2,082,900	245,298	1,837,602
	建 設 改 良 費	980,033	227,810	752,223
	企 業 債 償 還 金	299,578	17,357	282,221
	補 助 金 返 還 金	2,267	-	2,267
	固 定 資 産 購 入 費	1,022	131	891
	投 資	800,000	-	800,000

(注) 資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、内部留保資金等で補てんします。